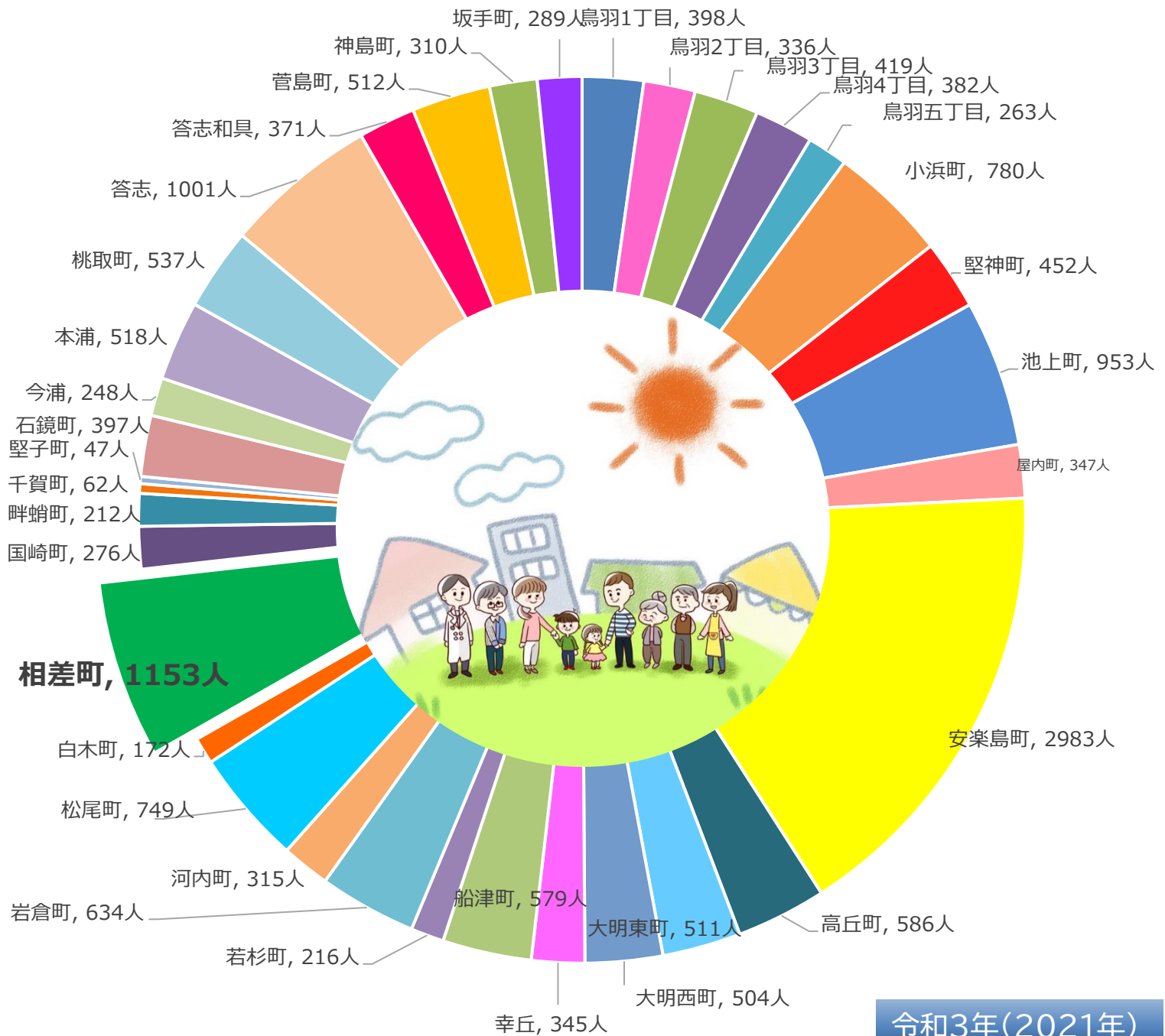


相差町

まちのカルテ



令和3年(2021年)

* この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

くらしに役立つ情報を紹介！

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？

だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。(今後社協のホームページにも掲載していく予定です。)

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・	3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・	5
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・	6
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	10
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・	12
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・	13
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・・	14
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・・	15
相差×まちトーク・・・・・・・・・・・・・・・・	16

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4

5

- ・街づくり推進協議会
- ・くじら祭委員会
- ・石神さん春祭り

6

7

- ・ 14 日 相差天王くじら祭

8

- ・ 14、15 日 盆踊り

9

- ・ 敬老会

10

11

- ・ 24 日 春雨供養祭

12

1

- ・ 獅子舞

2

- ・ 石神さんマラソン

3

- ・ 町内会総会



相差町は鳥羽市の南東部の位置し、海女と漁師のまちです。
相差という地名は、渚の広い砂浜が広がっている土地であったため、“大砂津（おうさつ）”“大砂洲（おおさす）”呼ばれていたものが変化したという説や、相差氏という有力者がこの地方一帯を治めていたためそう呼ばれるようになったという説もあります（相差町内会 HP より）
まちの中心には女性センターがあり、老人会や町内会の集まり、子育てサロンなどが開催され、地域の集いの場となっています。

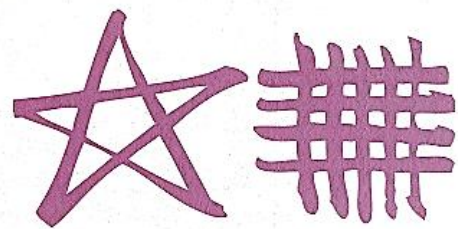
町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



海女文化を
世界無形文化遺産へ！

Our bid for Ama to become
an Intangible Cultural Heritages !

役員	「役員数 全12名」 会長：中村幸照 副会長：1名 役員：4名 女性役員：2名 監事：2名 事務局：1名
任期	2年（R4.4月～R6.3月）
組数	10組
加入状況	加入世帯：311世帯（約7割）
活動内容	役員会 年12回（臨時開催する場合があります。） 町内会としての活動に加えて、くじら祭り、石神さんマラソンなどの行事を企画、実施しています。
周知方法	広報誌：月1回（かわら版） 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板：なし 掲示板：4箇所
防災組織	自主防災会 消防団

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

相差町 街づくり推進協議会

問い合わせ：相差町内会 TEL：0599-21-6660

地域の魅力を活かし、暮らしやすい街を実現するために、町内会、各種団体が集まって様々な取り組みを進めています。

街づくり協議会が目指したい“まち”

- ① 健康で安心して生活できる“まち”
- ② 地域が結束し、活気のある“まち”
- ③ 地域の歴史を知り、地域の文化・伝統を継承し発展させる“まち”
- ④ お年寄りにやさしい“まち”
- ⑤ きれいで快適な環境を維持し創造する“まち”
- ⑥ 地元と観光客が共存できる“まち”



相差老人クラブ パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。

主な活動

- ・ 町内清掃
- ・ 旅行（年 1 回）
- ・ 各種祭りへの参加
- ・ 石神マラソン奉仕
- ・ 役員による清掃作業



婦人会

女性によって組織された団体で、教養・娯楽・社会奉仕などを目的とする団体です。

主な活動

- ・ 年 2 回の町内清掃
- ・ くじら祭、マラソンなど町内会行事に協力
- ・ 敬老会の手伝い

消防団 長岡分団第1部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。

主な活動

- ・ 石神マラソンなど町内会行事の警備
- ・ 自主防災会と連携して活動しています
- ・ 防潮扉の点検、樋門の点検・管理
- ・ 水難事故の対応、予防、警備



相まいいきいきサロン（高齢者サロン）

開催場所：相まい女性活動センター

高齢者の方が、身近な場所で気軽に集まり、楽しくふれあいを深めて交流することができる場を「高齢者サロン」といいます。地域の「お茶の間」や「たまり場」として、元気な高齢者を始め地域住民等が自主的に運営しています。

主な活動

- ・ 年9回 第4火曜日 13:30～15:00
- ・ 月1回健康福祉課によるストレッチ教室開催
- ・ 茶話会



ふれあいきいきサロンのページへジャンプします▶



相ま子育てサロン（子育てサロン）

開催場所：相まい女性活動センター

地域を拠点に子育て中の家族と地域住民が多様な活動を通じて、子育てを楽しみながら仲間を作り、互いに支えあうことを目的に活動しています。

主な活動

- ・ 年12回 毎月1回火曜日
10:00～12:00



ふれあいきいきサロンのページへジャンプします▶



長岡中学校 文化ボランティア部

問い合わせ先：長岡中学校 TEL：0599-33-6024

主な活動

- ・石神神社での中学生ガイド（練習中）、地域の清掃などのボランティア活動
- ・パソコン、クラフト、絵画などの文化的な活動
- ・ランニング、ダンストレーニング、校内菜園などの体づくり活動



神明くじら太鼓

問い合わせ先：相差町内会 TEL：0599-21-6660

主な活動

平成 19 年に設立され、神明神社こもり堂にて練習を行っています。相差天王くじら祭、石神さん春祭りや石神さんマラソン、地元の敬老会にて演奏を行っています。地域の声援を受けながら子どもたちの奏でる太鼓の音が地域にこだましています。



長岡スポーツ文化クラブ

主な活動

- ・スポーツや文化を楽しむ団体
- ・卓球、サッカー、ソフトバレー等のスポーツや習字教室などもおこなっています。
- ・月 1 回の情報発信
- ・年に数回、熊野古道やスキーなどへも出かけます。



長岡地区青少年育成会

主な活動

長岡地区の子どもたちの健全育成のために、五町の各町内会長、小中学校評議員、各種団体が年に数回会議を行っています。

6 月には講演会、12 月には地域について知る“ふるさと学習”を行っています。



鳥羽市観光協会相差支部（相差観光協会）

問い合わせ：相差観光協会事務局 TEL：0599-33-6411（海女文化資料館内）

主な活動

・旅館組合、民宿組合、組合に所属していない旅館や民宿、相差にあるガソリンスタンドや商店などで組織されています。主な活動は海水浴場の清掃、夏休みの地曳網体験（じびきあみたいけん）、松尾町や白木町の看板設置などを行っています。

一般社団法人 相差海女文化運営協議会

問い合わせ：海女文化資料館 TEL：0599-33-7453

主な活動

鳥羽商工会議所、町内会、相差観光協会、鳥羽磯部漁協相差支所などが協働で海女をテーマにしたまちづくり事業をすすめており、現役の海女とふれあうことのできる海女小屋体験施設「相差かまど」、海女文化を紹介する「相差海女文化資料館」、神明神社石神さん参道に土産店「海女の家 五左屋」、カフェ「オウサツ キッチン 0032」を運営しています。

協議会の中には、若手グループで組織する、相差未来委員会があり、相差が30年後も活気のある、持続可能なまちになることを目標として、会議を重ねています。

相差女将★ちどり会

主な活動

- ・神明神社にて月2回ガイドボランティアをおこなっています。
- ・くじら祭、石神さんマラソン、花壇の花の手入れなどの町内会行事のお手伝いをおこなっています。
- ・てんぐさを使ったボディソープを作って旅館で使用、販売しています。

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

相差町民生委員：中村 幸照 TEL：0599-33-6437
世古 比登美 TEL：0599-33-6115

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子
問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

相差町地域福祉推進員：野村 弘代 鈴木 礼子
問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会
TEL：0599-25-1188

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています

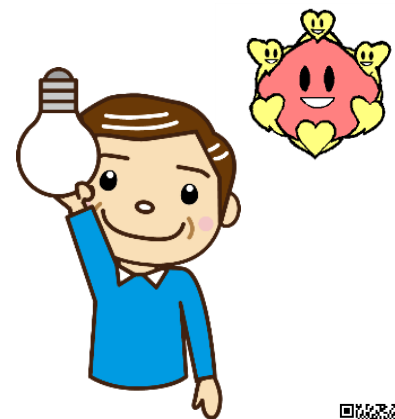
地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。



ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会
TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

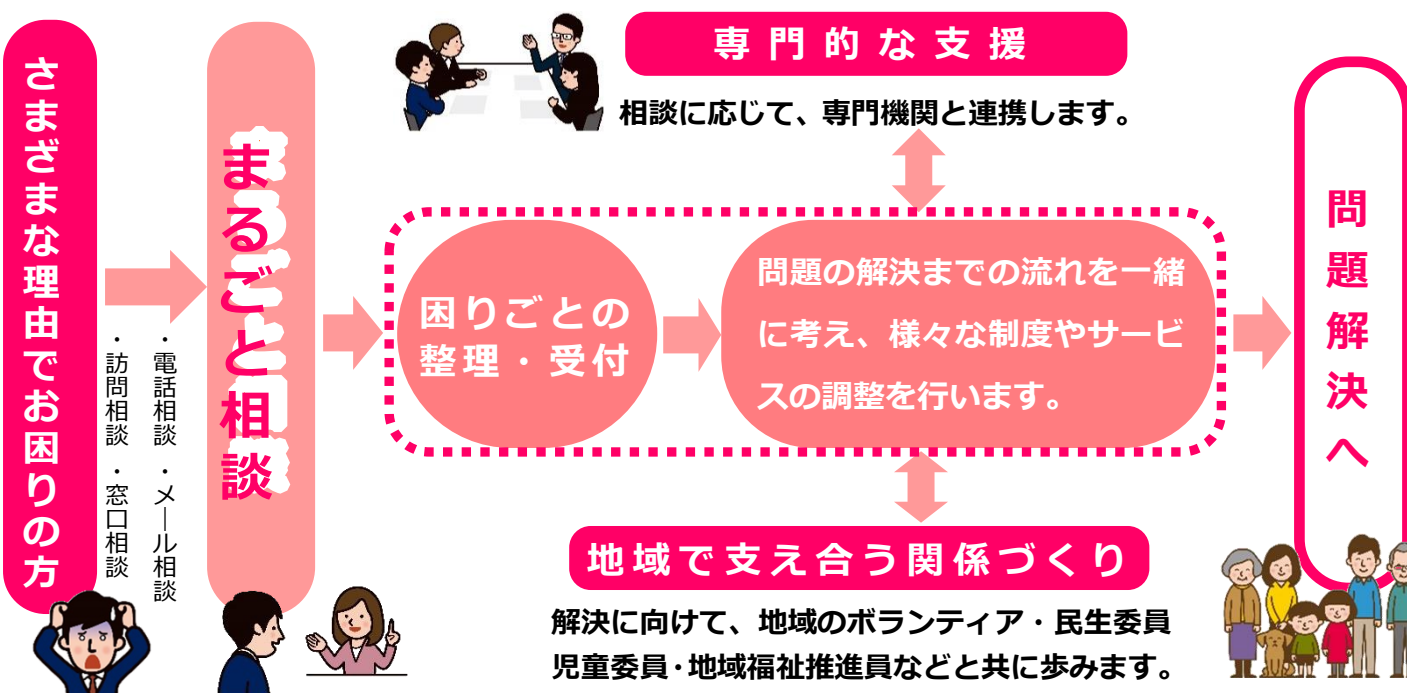


こんなお困りごとはありませんか？

- ☐ 近所の人の様子が心配
- ☐ 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- ☐ モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- ☐ 福祉の相談先がいろいろあってわからない
- ☐ 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのかわからない
- ☐ ボランティアのことはどこに相談したら良いのかわからない
- ☐ からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ☐ 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- ☐ 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのかわからない
- ☐ 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方がわからない など



相談支援の流れについて



つどいのマップ

地域の方が集える場所をマップにしました♪



① 相差女性活動センター



② 梵潮寺



③ 神明神社

生活情報

生活

- 食料品などの店
岡野酒店(アルコール)、おおかた商店(酒店)、
みよしや(食品)、フードショップ野村(すべて)、
なかたつ商店(食品)、金子商店(海産物)、
松下商店(文房具など)
- 移動販売 イオン(相差 漁協前にて)
火曜 16:10~16:40
土曜 15:30~16:00
- 郵便局 長岡郵便局
- 銀行 漁協(月、水、金)、 JA ATM
- ガソリンスタンド 4店舗
- 理容店 2店舗

公共交通機関

- 三重交通かもめバス
- 弘道小学校スクールバス

避難所

- 津波避難場所
長岡中学校、瀬乃崎(26m)、神明神社、
すずき旅館
- 風水害避難場所
洪水/高潮：相差女性活動センター
土砂： 相差女性活動センター
指定避難所：相差女性活動センター

教育機関

- 小学校
鳥羽市立弘道小学校
- 中学校
鳥羽市立長岡中学校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木)
金属類 月1回
リサイクル、紙・プラ 月2回
集積所 1か所

福祉事業所

- 社会福祉法人有明の里(居宅介護支援事業所・デイサービス・住宅型有料老人ホーム)
- 社会福祉法人有明の里 おおさか作業所(就労継続支援B型)
- 社会福祉法人有明の里 グループホーム有明の里
- はつしま(デイサービス)

宿泊施設

- ホテル・旅館 9軒
- 民宿 34軒

医療機関

- 長岡診療所 (月~金 薬局含む)

公共機関

- 長岡連絡所

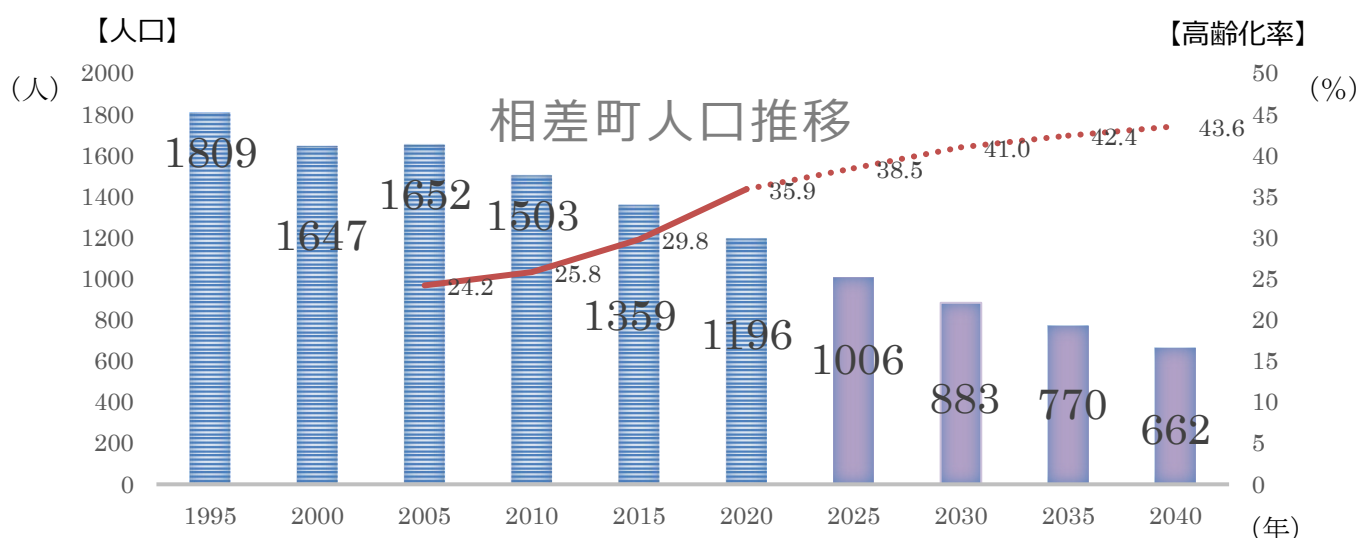
その他

- 空き家 36戸
(R1.5月現在 建設課より)

人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	高齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
相差町 1,153 人	109 人 (9.5%)	601 人 (52.1%)	443 人 (38.4%)	455 世帯	38.4%
鳥羽市全体 17,850 人	1,573 人 (8.8%)	9,263 人 (51.9%)	7,014 人 (39.3%)	8,373 世帯	39.3%

(住民基本台帳 令和3年3月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大事です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。



まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考える地域福祉懇談会を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？



まちトークの様子

☆プログラム内容☆

- ① 【講演】 地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】 今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク

まちトークの申し込みはコチラ▶



フクシルから申し込みができます

相 差 × ま ち ト ー ク

R 2.1.21 相 差 子 育 て サ ロ ン ス タ ッ プ

R 2.6.10 長 岡 中 学 校 ボ ラ ン テ ィ ア 部

R 2.6.30 相 差 街 づ くり 推 進 協 議 会

相 差 の 魅 力 ！ 強 み や 良 い と ころ ！ （ 相 差 街 づ くり 推 進 協 議 会 ）

【 ま ち の 人 の よ さ 】

本気で相 差 を 良 く し た い と い う 人 が 多 い、人 情 が あ る、元 氣 な 海 女 さ ん が い っ ぱ い い る、80 歳 過 ぎ て 海 に 潜 れ る 人 々 が 多 い、結 束 が 強 い、大 家 族 の 良 さ が あ る、人 の こ と を 良 く 知 っ て い る、住 民 同 士 顔 見 知 り、近 所 づ き あ い が 良 い、人 と の つ な が り が あ る、人 が 優 し い、朝 から 晩 ま で よ く 働 く、世 話 好 き で あ る、働 き 者 が 多 い、年 寄 り が 元 氣、リ ポ ビ タ ン D を 飲 ん で 元 氣、町 民 が 元 氣、特 に 女 性 の パ ウ ー、町 民 が 協 力 的、子 ども た ち が 大 き な 声 で あ い さ つ が で き る、マ ス コ ミ や 他 地 区 に 対 し て 柔 軟 性 が あ る、受 け 入 れ や す い、野 菜 が お す そ わ け し て も ら え る

【 環 境 】

自 然 が た く さ ん あ る、自 然 が 豊 か、海 が さ れ い、海 も 山 も あ る、海 の 恵 み、海 藻 や 貝 類 が お い し い、赤 ウ ニ が と れ る、あ わ び が 一 番 お い し い、伊 勢 志 摩 国 立 公 園 内 に 位 置 し て い る、都 会 よ り 時 間 が ゆ っ く り 流 れ て い る

【 そ の 他 】

町 の 隅 々 ま で 歩 い て 行 け る、車 が 一 家 に 何 台 か あ る、大 き な 災 害 が あ っ た こ と が な い、下 水 道 が あ る の で 清 潔、コ ロ ナ が な い、ガ ソ リ ン ス タ ン ド が 4 軒 あ る、い ろ い ろ な 仕 事 を 持 っ て い る、運 転 が 上 手、事 故 が な い、鍵 を かけ な く て も よ い、治 安 が 良 い

【 産 業 】

米 作 り、野 菜 作 り が 盛 ん、旅 館、民 宿 等 観 光 業 者 が 元 氣、民 宿・旅 館 そ れ ぞ れ の お も て な し、リ ピ ー タ ー が 多 い、農・海・観 の 兼 業 活 力・高 齢 者 の 働 き 手 が 多 い、石 神 さ ん が あ る、海 女 文 化 が あ る



相 差 の 課 題 や 困 り ご と、心 配 事 を 6 つ の 柱 に 分 類 （ 中 学 生 の 意 見 は （ 中 ） で 記 載 ）

き れ い で 快 適 な 環 境 を 維 持 し 創 造 す る “ ま ち ”

よ そ か ら 来 た 労 働 者 に は、車 を 持 っ て い な い と 不 便 な 場 所、学 生 の 通 学 に 時 間 が か か り す ぎ る、交 通 の 不 便 さ。バ ス の 本 数 が 少 な い、公 共 交 通 機 関 の 便 が 悪 い、少 な い、バ ス が 不 便、高 い（ 中 ）、駅 が な い、車 が 手 放 せ な い、買 い 物 を す る の に 不 便 な と ころ が あ る、公 園 が な い、道 が 狭 い、道 が 悪 い、信 号 が な い、い ろ ん な と ころ に ゴ ミ が あ る。ポ イ 捨 て が 多 い（ 中 ）、街 灯・信 号 が 少 な い（ 中 ）、道 路 が 舗 装 さ れ て い な い と ころ が 多 い（ 中 ）、ゲ オ が 遠 い（ 中 ）、食 品 を 売 る と ころ、コ ン ビ ニ が な い（ 中 ）、洋 食 の 店、飲 食 店 が 少 な い（ 中 ）、ス マ ホ 屋 が な い（ 中 ）、虫 が 多 い（ 中 ）、海 が 汚 い（ 中 ）、遠 く に 行 け な い と 買 い た い も の が 買 え な い（ 中 ）



街 を き れ い に す る（ 掃 除、花 づ くり な ど）、共 有 カ ー を つ く る、共 同 バ ス、交 通 の 便 が 少 な い の を 解 決 す る た め に、乗 り 合 わ せ・ウ ー バ ー・ア プ リ 開 発、空 き 家 を な ん と か し た い、行 事 や イ ベ ン ト を 減 ら す、団 体・人 数 の 縮 小、ス リ ム 化、参 加 者 優 遇 制、衛 生 面 に 気 を 付 け る（ 中 ）、健 康 に 気 を 付 け る（ 中 ）、ポ ス タ ー を 描 く（ 中 ）、ゴ ミ 拾 い（ 海・ま ち ）（ 中 ）、部 活 以 外 で も 積 極 的 に ボ ラ ン テ ィ ア に 参 加 し た い（ 中 ）、ポ イ 捨 て を し な い よ う 気 を 付 け る（ 中 ）、ご み は し っ か り 捨 て る（ 中 ）、海（ 山 ）を よ ご さ な い よ う に す る（ 中 ）、コ ン ビ ニ の 代 わ り を 考 え て 頼 ん で み る（ 中 ）、挨拶 を す る（ 中 ）、ま ち に 募 金 す る（ 中 ）、コ ン ビ ニ を つ く る（ 中 ）、空 気 を 汚 く し な い（ ゴ ミ を 燃 や さ な い ）（ 中 ）、駅 を 作 っ て も ら い た い（ 中 ）、畑 を 耕 す（ 中 ）、ま ち を も り あ げ る（ 中 ）、い ろ ん な 人 と か か わ る（ 中 ）、生 き 物 を 育 て る（ 中 ）、ボ ラ ン テ ィ ア を す る（ 中 ）、地 域 で 共 に 生 き る（ 中 ）、介 護 を な る べ く 手 伝 い た い、福 祉 施 設 の 訪 問 を す る（ 中 ）、動 画 を 作 っ て み た い（ 中 ）、コ ン ビ ニ を 作 っ て も ら い た い（ 中 ）、挨拶 を す る（ 中 ）、奉 仕 作 業 を 手 伝 う（ 中 ）、花 を 植 え る（ 中 ）、住 み や す く な る 環 境 を 作 る（ 中 ）、浜 の 掃 除 を す る（ 中 ）、行 事 に 参 加 し て 交 流 す る（ 中 ）、ゴ ミ を 拾 う（ 中 ）、街 灯 を お 願 い す る（ 中 ）

健 康 で 安 心 し て 生 活 で き る “ ま ち ”

獣 害、市 内 に 大 き な 病 院 が な い、診 療 所 が 今 に も 崩 れ 落 ち そ う だ、他 人 に 干 渉 し す ぎ、病 院 ま で 遠 い、相 差 に 保 育 所 が な い、公 民 館 が な い、子 ども た ち が 安 全 に 遊 べ る 場 所 が な い、総 合 病 院 が な い、す ぐ に う わ さ が 広 ま る（ 中 ）、子 ども が 少 な い（ 中 ）、お じ い さ ん・お ば あ さ ん が 多 い（ 中 ）、出 会 い が な い（ 中 ）、夜 暗 い（ 中 ）、何 も か も 遠 い（ 中 ）、学 校 が 少 な す ぎ る（ 中 ）、遊 び 場 所 が な い（ 中 ）、校 則 が 厳 し す ぎ る（ 中 ）、宿 題 が 多 い（ 中 ）、野 球 チ ー ム が な い（ 中 ）



生 活 に ゆ と り を こ し ら え る、く じ ら 祭、石 神 さ ん マ ラ ソ ン の 中 止 に よ る 過 金（ 経 費 ）を コ ロ ナ 対 応 に 使 う 話 を す る、地 元 の 人 の た め の 憩 い の 場 が ほ し い、南 海 ト ラ フ の 大 津 波 に も 及 ば な い 高 い 地 に 診 療 所 を 新 設 し た ら だ ろ う か、公 園 を つ く る、困 っ て い る 人 が 手 を 上 げ や す い 状 況 を 作 る、住 み や す い ま ち に し て い き た い、自 分 の こ と は 自 分 で や っ て い く。元 氣 で す ご し て い く。



相差町では、地域の魅力を活かし、暮らしやすい街を実現するために、町内会、各種団体等で構成する『相差町街づくり推進協議会』を設け、様々な取り組みを進めています。そこで、相差町で実施した「まちトーク」で地域の皆様からあがった町の課題を、相差町が目指すまちである「6つの柱」に分類し、地域の資源を活かし、暮らしやすい街の実現のために話し合いました。

長岡の良いところ！自慢！（長岡中学校ボランティア部）

【人のよさ】

挨拶がいい。ほほかえってくる、街の人が優しい、みんな仲良し、自分から行動できる、人数が少ない

【海のある環境】

自然の良さ（海の幸が多い、海や山などの自然がある、釣りができる、静かで落ち着く）、魚がたまにおすそ分けでもらえる、海で泳げる、海女さんが多い

【観光地としての長岡】

石神さんがある、旅館が多い、石神さんマラソンがある、石神さんなどの観光地が多い、お客さんが多い

【長岡の集える場所】

長スボがある、くじら祭りがある、長岡中学校は楽しい

【安心なまち】

災いがあまりおきない



地域が結束し、活気のある“まち”

人口減少高齢化、結婚、海女の収入が減っている、人口流出、仕事が少なく他のところに出ていく、未来を考える会議等がない、継続して働く場所が地域にない、働く場所が少ない、空き家が多い、空き家対策の遅れ、あかりのついていない家々が多い、跡継ぎのいない家が多い、海女さんのなり手が少ない、若者の働くところが少ない、近くに就職先がない。仕事がない、少子化、一致団結して物事に取り組むことが苦手、年齢関係なくたまる場所がない。コミュニティがほしい、子どもが他県に出ていっている、跡継ぎが減っている、ぱっとしないかんじがする（中）、情報があまりなくて流行りに乗れない（中）



人口を増やすために教育に特化した何かしらの方策、独身・男女の写真・プロフィールを貼りだし、気に入った人がいたら連絡してもらい、合コンのマッチングできるボランティアをつくる、石神さんマラソンを通じて出会いのきっかけづくりをする、男女が集うきっかけ投書箱、地域おこし協力隊を受け入れる、漁業・海女さんの育成、海女を増やしたい、観光コースがあるとよい、ワーケーション、空き家をたまり場としてリノベ、空き地を活用して利益を出す、空き家をテレワークで使う、空き家の住民に漁業、農業をさせやすくする、空き家を利用して住む人を増やす、若手の従業員を増やして雇用確保をすることで、企業の魅力アップ、観光・農業・漁業のタグを最強にすること、農業の法人化、共同バス、作っている野菜などを販売できる海の駅（道の駅）をつくる、朝市、老人の活動を活発にする取り組み、屋台村（高知県のひろめ市場）、長岡中学校（R4統合予定）を集いの場に利用できないか。（高齢者の居場所、集いの場、グラウンドゴルフ）、今ある町のパワーを若い人たちにつなげていきたい、安い家賃のアパートを作って人を呼ぶ（中）

お年寄りにやさしい“まち”

たくさん働いてきた高齢者の方たちが楽しめる場所がない、老後の収入が心配、高齢者が増加し医療や交通手段に不安がある、高齢者が多い、老老世帯が多い、年を取ったら誰が病院に連れて行ってくれるのか心配、高齢者が道のわきに座ってしゃべっているが、車通りのある道なので危険



独り住まいの老人の見回り、地元の人のための憩いの場がほしい、公園をつくる、困っている人が手を上げやすい状況を作る、老人の活動を活発にする取り組み、共同バス、デイサービス等を利用しながらいつまでも家で暮らせるようにしたい、高齢者のことを見る（中）

地元と観光客が共存できる“まち”



道の駅をつくる（長期目標）、相差のPRをしたい、ネット・メディアを活用して相差の良さを広める、郷土史を知る（町の風習など正式なもの理由がわからない）、海女を増やしたい、観光客も町民も楽しめるウォーキングコースを作る、観光客に興味をもってもらうように看板とかを作りたい（中）、まちの魅力を伝える（中）、動画を作ってみたい（中）

地域の歴史を知り、地域の文化・伝統を継承し発展させる“まち”



寺等で文化が強すぎ

相差の名所を紹介する、他県の観光客に田舎の良さを説明する、海女を増やしたい（斜体：再掲）、街の伝統を継承できる場を作る、「石神さん」の名前を使った名産をつくる、長岡地区全体でPRをする、祭りでみんなが盛り上がる（中）



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



フクシル(福祉出前トーク)



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2019年7月9日

最終更新日：2021年8月10日



お問い合わせ：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内
TEL:0599-25-1188 FAX: 0599-25-1117 mail: soumu@toba-shakyo.or.jp